

# 1 自然+idea

## 基山町の自然と開発が調和したまち

- ア アカデミック(教育)プロジェクト
- 定 定住サプライズプロジェクト
- S SGK(すごか)プロジェクト
- ブ ブランディングプロジェクト
- 満 満足度プロジェクト

### (1) 土地利用 定

[主な担当課：まちづくり課 産業振興課]

#### 現 状

##### 自然

- ・基山(きざん)をはじめ町内の豊かな自然空間は町民の誇りであり、維持していく必要があります。

##### 定住人口増対策

- ・今後人口増をめざしていくため、土地利用による計画的な定住人口増対策を図る必要があります。

##### 土地活用

- ・市街化調整区域内の既存集落の土地利用を検討する必要があります。
- ・市街化区域内の残存農地など未利用地の開発を推進する必要があります。

##### 農地利用

- ・地域の活動組織と連携した遊休農地の解消と農地集積を図る必要があります。

#### こんな基山にしよう

基山(きざん)や基肆城などの基山が誇るべき自然と、中心市街地などへの都市機能の集積によるコンパクトなまちづくりを調和しよう。

利便性の高い都市環境を形成し、有効な土地の活用をめざそう。

農地を集積し、耕作しやすい農地利用をめざそう。



## 具体的な施策

### 1 住みたいまち基山の創造（定住人口・人口増対策）

- 『住みたいまち基山』の定住プロモーション活動を行います。
- 旧役場・旧公民館跡地を、高齢者専用住宅や若年層向け住宅など、目的性をもった人口増対策用地として活用します。
- 住宅に関する各種マッチング（空き家紹介など）により定住促進を図ります。
- 市街化区域（長野地区）の拡大や工場緑地の規制緩和などにより、流通・工業用地を確保することで企業誘致の促進を図り、新たな雇用創出や定住人口増に繋がります。
- 住宅用地の確保のための取組（地区計画など都市計画制度の活用）を行います。

### 2 幸せ大家族化計画（二世帯・三世帯住宅の推奨）

- 二世帯・三世帯住宅の建設を推奨し、建替えを容易にするための施策を行います。

### 3 積極的な土地開発

- 各種の土地利用規制を遵守し、都市計画マスタープランや基山町国土利用計画などに基づきながら、計画的な土地利用の誘導を図ります。
- 都市計画については必要に応じて見直しを行い、産業用地のフレームを確保します。
- 民間宅地開発行為の活性化（開発道路への助成など）を行います。
- 50戸連たん制度（※）を啓発します。

（※）50戸連たん制度は、敷地間の距離が50メートル以内にある建物が、おおむね50戸以上建っている状態。他に一定の条件があるが、これを満たせば市街化調整区域内であっても開発が可能になる。

### 4 遊休農地の効果的な活用

- 農地集積の基礎資料を作成し、関係機関・団体などと協議を行い、遊休農地の効果的な運用を行います。

#### 町民みんなで取り組もう

- 都市計画について理解し、建て方やまちなみづくりのルールを守ろう。
- 二世帯・三世帯住宅を検討しよう。
- 農地の利用状況調査や協議、集約へ協力し農地がより効果的に活用されるよう協力しよう。

## 関連する個別計画

- 基山町国土利用計画
- 基山町農業振興地域整備計画書
- 基山町都市計画マスタープラン

# 1 自然+idea

## 基山町の自然と開発が調和したまち

- ア アカデミック(教育)プロジェクト
- 定 定住サプライズプロジェクト
- S SGK(すごか)プロジェクト
- ブ ブランディングプロジェクト
- 満 満足度プロジェクト

## (2) まちなみ環境



[主な担当課：

産業振興課 住民生活課

建設課

]

### 現 状

#### 山林河川

- ・ 荒廃森林を再生する必要があります。
- ・ 河川の浄化と水質汚濁防止の継続や、受益者と町が連携した小規模水路の維持管理を推進する必要があります。

#### 自然環境

- ・ 基山(きざん)の草スキーやホタルの飛び交う川といった基山の自然環境を維持していく必要があります。

#### 環境美化活動

- ・ 様々な環境問題に対して協働で取り組んでいく必要があります。
- ・ 高齢化などによる清掃活動の継続困難などの地域環境課題に対処していく必要があります。

### こんな基山にしよう

間伐などの森林整備や治水対策により、自然災害などに強い山林河川づくりをめざそう。

子どもたちが安全に遊べる山、ホタルや野鳥が飛び交う水辺など基山町の自然とふれあえる環境を守り、自然との共生をめざそう。

環境問題への理解と町民一人ひとりの環境保全への意識を高め、住民と行政の協働による住みよいまちづくりをめざそう。

低炭素社会に適応した循環型の暮らしが実現できるまちにしよう。

### 町民みんなで取り組もう

- 自然とふれあうことで、基山町の自然の大切さを実感できる機会をつくろう。
- わたしたちのまちに愛着をもち、清掃活動や美化活動に努めよう。
- 地域や各家庭でごみの分別や減量に努めよう。
- マイバッグを持参するなど低炭素社会に向けてできることから取り組もう。

## 具体的な施策

### 1 災害に強い山林河川整備

- 森林の重要性や森林づくりの取組などについて町民に情報を発信しながら、間伐の推進など森林所有者への支援を行います。
- 小規模水路管理を行うため、法定外公共物(※)の管理・整備のしくみについて啓発し支援を行います。

(※) 道路、河川などの公共物のうち、道路法、河川法、下水道法、海岸法などの管理に関する法律の適用又は準用を受けない公共物を言い、一般的には、里道や水路などと呼ばれています。

### 2 自然と身近にふれあえる基山づくり

- 親子を対象にした水生生物調査などを通して自然とふれあう機会を増やします。
- 子どもや家族連れが安全に自然と親しめるような自然環境の保全に取り組みます。

### 3 協働による環境美化の推進

- アダプト・プログラム(里親制度)を啓発し、地域住民との協働による河川愛護活動や環境美化活動を行います。
- ごみの分別収集の徹底(特に資源物)・3R運動(※)の推進啓発を行います。  
(※) 3R(スリーアール)とは、「リデュース(Reduce):ごみそのものを減らす」「リユース(Reuse):何回も繰り返し使う」「リサイクル(Recycle):分別して再び資源として利用する」の3つの頭文字を取ったもの。
- ごみ処理・リサイクル施設(クリーンヒル宝満)を活用します。
- 環境美化推進員及び職員の定期パトロールを実施します。
- 企業との公害防止協定の締結・特定工場の排水処理に関する指導を行います。
- 産業廃棄物処理施設周辺の河川水質検査・町内の騒音、大気の検査を行います。
- 基山町公共下水道全体計画に沿った事業推進を行います。

### 4 新エネ・省エネ対策

- エネルギー問題や環境問題に対処するため、バイオマスや太陽光発電などの新エネ・省エネ対策に取り組みます。
- 低炭素社会(※)に向けた取組を推進し、普及啓発を図ります。

(※) 地球温暖化の原因とされる二酸化炭素の排出を、現状の産業構造やライフスタイルを変えていくことで低く抑えた社会。

## 関連する個別計画

- 基山町国土利用計画
- 基山町農業振興地域整備計画書
- 基山町都市計画マスタープラン
- 一般廃棄物処理基本計画・実施計画
- 公共下水道全体計画

# 1 自然+idea

## 基山町の自然と開発が調和したまち

- ア アカデミック(教育)プロジェクト
- 定 定住サプライズプロジェクト
- S SGK(すごか)プロジェクト
- ブ ブランディングプロジェクト
- 満 満足度プロジェクト

### (3) 集客拠点整備



[ 主な担当課： まちづくり課 建設課  
産業振興課 教育学習課 ]

#### 現 状

##### サイン表示

- ・基山(きざん)や基肆城跡などの主要施設への案内表示板の設置が十分でない状況にあるため、充実していく必要があります。

##### 集客拠点

- ・集客拠点となる基山駅及び基山PA周辺の機能強化を図る必要があります。
- ・基山駅周辺の拠点整備について、第4次基山町総合計画からの課題であるため重点的に取り組む必要があります。
- ・新たな集客拠点となる図書館を多世代が集う憩いの場として活用する必要があります。

##### ネットワーク

- ・基山駅、基山PA、図書館などを結ぶ交通や魅力のネットワークを強化する必要があります。

#### こんな基山にしよう

わかりやすい案内表示などにより、町外から訪れる人にもやさしいまちをめざそう。

基山駅及び基山PA周辺を集客拠点の中心と位置づけ、各集客拠点とを結ぶことで交流人口を増加させ、多くの人々が行き交う「住む人にも訪れる人にも満足度No.1のまち基山」をめざそう。





## 具体的な施策

### 1 基山の顔となる集客拠点の周辺整備

- 主要施設へのわかりやすい案内表示板をまちなみ景観に配慮して設置します。
- 利便性の良さを実感してもらえるようなまちの顔(集客拠点)づくりを行います。(基山PA、基山駅、けやき台駅)
- 基山駅周辺の空き店舗などの利活用を推進します。

### 2 機能的な交通ネットワーク

- 効果的なコミュニティバスの活用により、町内外を循環できる公共交通網を整備します。
- コミュニティバスなどを活用した交通ネットワークづくりに取り組みます。
- 利用者、未利用者の声を聞き、コミュニティバスの運行路線の定期的な検証と改善を行います。

### 3 集客拠点の連携による新たな魅力拡大

- 基山PAと連携したイベントを開催するなど集客拠点の魅力を最大限に活用します。
- 情報や交流の拠点となるような図書館運営を行います。
- 農園レストランなど新たな集客施設の整備について積極的に検討します。

## 町民みんなで取り組もう

- 積極的にコミュニティバスを利用しよう。
- 出店などによりイベントに協力しよう。

## 関連する個別計画

- 基山町地域公共交通総合連携計画



# 1 自然+idea

## 基山町の自然と開発が調和したまち

- ア アカデミック(教育)プロジェクト
- 定 定住サプライズプロジェクト
- S SGK(すごか)プロジェクト
- ブ ブランディングプロジェクト
- 満 満足度プロジェクト

### (4) 交通基盤整備



まちづくり課 建設課

[ 主な担当課： 産業振興課 ]

#### 現 状

##### 道路整備

- ・ 幹線道路や生活道路の整備、行き止まり道路の解消などをしていく必要があります。

##### 歩行者道路

- ・ 安全で安心な歩行空間の整備を行う必要があります。

##### 地域公共交通

- ・ 地域公共交通(コミュニティバスなど)の利便性を強化する必要があります。

##### 広域交通

- ・ 甘木鉄道沿線の効果的な活用を図る必要があります。

#### こんな基山にしよう

隣接市と接続された防災に強い、安全な道路網の整備をめざそう。

地域公共交通とコミュニティバスの運行を連携し、生活の利便性が向上する地域間のやさしい道路形成をめざそう。



## 具体的な施策

### 1 計画的で安全な交通基盤整備

- 道路ストック事業(※)や橋梁長寿命化計画などにより計画的な更新維持管理を行い、継続的な道路交通網の確保を行います。  
(※)道路の安全で円滑な通行のため、大型法面などの重要構造物を適正管理するための事業。
- 行き止まり主要幹線の解消を計画的に行います。
- 歩行者や自転車にやさしい安全な道路整備を行います。

### 2 つなごう交通ネットワーク

- 基山町地域公共交通会議・基山町地域公共交通活性化協議会などで継続的にコミュニティバスなど連携を含めて、他自治体とのネットワーク構築を検討します。
- 甘木鉄道沿線での広域的観光ネットワークを構築します。

### 町民みんなで取り組もう

- 道路の除草など、維持管理を行政と協働で積極的に行おう。
- コミュニティバスが地域に根ざした公共交通としてより良く利用しやすいようにしていこう。

## 関連する個別計画

- 公共施設等総合管理計画
- 生活交通ネットワーク計画
- 橋梁長寿命化計画

